

教育委員会会議 令和5年9月定例会 会議録

(13:30)

1. 開会

市民憲章唱和

2. 教育長あいさつ

3. 会議録の署名者の件について

4. 前回会議録の承認

全員賛成

5. 教育長等の報告

6. 議事

(1) 議案

①津山市青少年育成センター運営審議会委員の委嘱について（次世代育成課）

概要説明（資料 6-1-1）

津山市青少年育成センター条例施行規則第5条の規定に基づき、津山市青少年育成センター運営審議会委員を委嘱するため、津山っ子を守り育てる市民の会の田口慎一郎さんが、西尾前会長の後任として選出されました。任期は前任者の残任期間の令和6年9月30日までとなります。裏面には、津山市青少年育成センター運営審議会委員の名簿一覧を掲載しています。

②津山市教育相談センター鶴山塾運営審議会委員の委嘱について（次世代育成課）

概要説明（資料 6-1-2）

津山市教育相談センター鶴山塾運営委員会規則第3条の規定に基づき、津山市教育相談センター鶴山塾運営委員会委員の委嘱について、津山っ子を守り育てる市民の会の掛水光男さんが西尾前会長の後任として選出されました。任期は前任者の残任期間の令和6年5月31日までとなります。裏面に委員名簿の一覧を添付しています。

③令和6年度津山市立公立幼稚園の定員について（こども保育課）

概要説明（資料 6-1-3）

令和6年度津山市立公立幼稚園の定員については、各施設の受け入れ状況や関係機関との協議を踏まえて適正な範囲で設定することとしています。今年度も関係機関との協議により、令和6年度の公立幼稚園2園の各年齢別の学級数と定員を決定しましたので、津山市立公立幼稚園規則に基づき告示するものです。

まず各年齢別の学級数及び定員については、令和6年度も今年度と同様に、つやま西幼稚園は3歳児が19人、4歳児が50人、5歳児が50人の合計119人。つやま東幼稚園は、3歳児が27人、4歳児が50人、5歳児が50人で、合計127人です。3歳児の定員について、今回は3歳児の人数が減少するという見込みから、定数も3人ずつ減らす結果となっていましたが、令和6年度は、3歳児の人数が、前年度から横ばいの見込みであるため、今年度同様の定員数としたものです。学級数についても、今年度と同様に、各幼稚園の年齢別に2学級ずつとし、1学級の定員の上限は、3歳児15人、4歳児25人、5歳児30人とします。

入園者の選考については、各学年の入園希望者数の合計が、利用定員を超えたときは抽選を実施します。ただし、在園児童やその兄弟姉妹については、各学年の利用定員上限に達するまで他に優先して入園を許可するものとしその順位は在園児童を第1、在園児童の兄弟姉妹を第2とします。

告示の年月日については、本日9月28日の予定としています。

(2) 報告

①津山市議会9月定例会の質問答弁要旨について（教育総務課・こども保育課）

概要説明（資料 6-2-1）

9月4日から9月7日に行われた津山市議会の一般質問で、教育関係の質問と答弁をまとめましたので報告します。

9月4日に政岡哲弘議員から、学力学習状況調査についての質問がありました。中学校の課題について、家庭学習の時間が短いことや授業改善の必要性を回答しています。丸尾勝議員からは、PET食器導入についてのこれからの方向性についてや久米中学校が利用している久米の市民プールについて質問がありました。PET食器は、将来的な話だが、全食器の全校導入を検討していくと答弁しています。久米中学校が利用している民間プールについては、改修が始まると一定期間使用ができなくなるので代替策を検討していきたいと回答しています。

9月5日には、高橋寿治議員からも学力学習状況調査と部活動の地域移行について、小中学校の体制整備について、不登校支援についての質問がありました。学力学習状況調査については、「よむYOMUワークシート」等の取組で自ら考える時間を設けていくことや部活動の地域移行については今年度中に基本的な方針を公表したいと回答しています。小中学校の体制整備については、9月末までに各学校で説明会を開く計画をしていることを答弁しています。また、不登校対策は、不登校特例校の設置について、分教室を含め本市がどのような方向性で進めていくのかアンケート調査等で状況を調査し実態を把握していくことを回答しています。白石まこと議員からは、子どもを取り巻く環境について給食時間の確保や学校での事故対策について質問があり、マニュアルも含めて管理徹底を行っていることを答弁しました。広谷桂子議員からは、熱中症の対応についての質問がありました。こまめな水分補給や運動場にテントの設置をしていることなど様々な対策をしていることを回答しています。寺坂典子議員からは、勝北中学校のテニスコートの全面改修についての質問があり、現在検討中の状況であるが、仮設のテニスコートを作成するために簡易的なネットを準備し学校内で練習ができるようにしており、勝北運動公園のテニスコートとの併用ができるようにしていると答弁しました。

9月6日には、上山はるうみ議員からも熱中症対策についての質問があり、様々な対策を講じていることを回答しています。河村美典議員からは民間等プールを活用した水泳授業について、学校給食の津山産小麦を使用した麺の提供が始まる件について、小中学校の特別教室の空調設備整備についての質問がありました。特に民間プールの活用について、本年度の試行結果と来年度の試行拡大を踏まえて今後の方針を明確にしたいことを回答しました。学校給食について、2学期から提供が始まるので、食育についての理解や郷土愛の醸成に期待したいと考えています。空調についても引き続き取り組んでいくことを答弁しました。

9月7日には、三浦ひらく議員からは熱中症対策や水難事故対策、学力学習状況調査、eスポーツについて等の質問をいただきました。水難事故対策についてはハザードマップ等を活用した授業や、発達段階に応じて危険回避を意識させる指導を行っていることなどを答弁しました。

こども保健部に関しては、9月4日に岡田康弘議員から少子化に伴う教育、保育施設の運営について、保育園・幼稚園の利用状況、各園の運営状況について把握していること、園児送迎用バスの置き去り防止対策の安全装置の設置状況、バスの運行に関する支援等の質問がありました。利用状況については、市内には33園施設がありますが、直近2年間で定員を下回っている園は10園、定員を上回っている園は3園です。運営状況の把握については、県の指導監査に市職員も同行し、聞き取りや様子を見ることで確認していることを回答しました。幼稚園バスの安全装置は、全てのバスで設置が完了していることを答弁しています。運営の支援につきましては、県の所管の私立幼稚園等には市からの補助はしておらず、県からも補助がない状況です。市の所管である園は、国の定める公定価格で運営費に加算して補助している状況であると回答しています。県の所管と市の所管によって違いがあるのではないかということについては、今後検討していくと答弁しています。

9月5日、広谷桂子議員から、園における熱中症対策についての質問がありました。園庭にテントを設営し、園児や職員には十分な水分補給を促していることや熱中症指数計を設置し常時熱中症対策に務めていることを回答しました。また、実際に症状が出た時の対応については、国のガイドラインを参考にフロー図等を作成して対応できるようにしていることを答えています。園庭や運動場における噴霧器の設置状況についての質問もあり、多くの園で設置されていませんが、こまめに水をまくなどの対策をしていることを答弁しています。

9月7日に、政岡大介議員から、公立幼稚園の定員についての質問がありました。保護者からの要望に真摯に対応できていないのではないかという意見があり、市としては市民の方々の要望については真摯に受けとめており、過去には預かり保育の時間延長などの対応をしてきたことを答弁しています。また、定員を減らすことで、特別支援の子どもたちが通えなくなってしまうのではないかという質問もありました。特別な支援が必要とされる子どもも含め、誰もが分け隔てなく安心して通園できる環境を整えることが、公立幼稚園の責任と考えていること、将来的に本市の子どもの人数が減少す

る見込みではあるが、今後も私立幼稚園との共存を考慮しながら、利用定員数を検討していくと回答しています。

②令和5年度津山市二十歳を祝う会の実施について（次世代育成課）

概要説明（資料6-2-2）

令和5年度の津山市二十歳を祝う会を令和6年1月7日（日）に津山文化センターで実施します。式典は、13時から13時30分までの30分程度を予定しています。対象者は、約1000人で、平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれの方が対象です。対象者に対して、案内はがきを11月中旬から下旬にかけて発送する予定で準備を進めています。開催方法は、昨年同様で対面開催とライブ配信を合わせて行います。その他としては、当日の会場や案内はがきにおいて、新型コロナウイルス感染症対策への協力の呼びかけは行いません。具体的には、受付時の手指消毒や検温は行わず、マスクの着用についても参加者本人の判断とします。詳細については、改めて報告をさせていただきます。アンケート結果の概要については、資料に記載の通りです。

③教育・保育施設における安全確保の徹底について（こども保育課）

概要説明（資料6-2-3）

教育・保育施設における安全確保の徹底についての通知を市内各園の園長宛に出しました。9月9日（土）に、本市において、保育施設を利用する園児が、ご家族の車に置き去りにされ亡くなるという大変痛ましい事故が発生したため、通知したものです。通知の内容としては、特に注意していただきたい4点について記載しています。1点目は、登園時の出欠確認や降園時の保護者への引き渡し確認を確実にすることについて、2点目は、園児の欠席連絡等の出欠状況に関する情報について、保護者への速やかな確認及び職員間での情報共有を徹底すること、3点目は園内外の活動それぞれの場面ごとに園児の人数や健康状態を確認することについて、4点目はバスの運行及びマニュアルの整理をして、職員及び運転手に対して研修等を通じて置き去り防止を啓発することについて記載しております。

7. その他

(1)各課からのお知らせ

①津山市教育委員会通信10月号について（保健給食課）

津山市教育委員会通信9月号を発行します。表面の上段には、津山産小麦が学校給食用麺に使用され、2学期から提供が始まっていることについて記載しています。下段には、JA晴れの国岡山 津山ぶどう部会から創立20周年を記念し市内小中学校へ学校給食用の粒ぶどうの寄付をいただいたことを掲載しています。裏面の上段には、7月に行われた岡山県学校給食会津山支部研修会について、下段左には令和5年度の就学時健康診断を実施することについて、下段右には学校給食おすすめレシピ集を掲載しています。

②津山市立つやま東幼稚園 公開保育の実施について（こども保育課）

津山市立つやま東幼稚園公開保育を令和5年10月17日（火）に実施します。日程は、9時10分から10時40分まで保育参観を行い、10時40分から11時30分までグループ協議、11時30分から12時まで指導助言を予定しています。助言者は、岡山県教育庁義務教育課の古舘先生と岡堂先生にお願いをしています。現時点では、就学前の18名、小学校については、管理職12名と担当者4名の16名で、合計34名が参加する予定です。

(2)次回定例会の開催について

教育委員会規則に毎月第4木曜日が定例会開催日となっているが、次回定例会は令和5年10月26日（木）13:30から開催。
全員賛成により決定

(3)その他

9. 閉会

(16:14)